

# 令和5年度 海陽町職員採用試験（民間企業等職務経験者）案内

令和5年7月3日

海陽町



〒775-0295

徳島県海部郡海陽町大里字上中須 128 番地

電話 0884-73-4151

FAX 0884-73-2718

民間企業等で培った豊富な知識・経験を活かし、海陽町で「即戦力」として活躍していただける方を募集します。

## 募集対象年齢について

- ・一般事務（DX）

令和6年4月1日現在の年齢が60歳以下の方

- ・土木

令和6年4月1日現在の年齢が60歳以下の方

## 海陽町の紹介

海陽町は徳島県の最南端に位置し、南東の海岸線は太平洋を臨み、北は那賀郡、東は海部郡牟岐町に、西は高知県と隣接しています。

北部・西部には、緑豊かな山々がそびえています。これらの山々を水源として、地域の中央には北から南に海部川が、南部では西から東に穴喰川が太平洋に流れ込んで自然豊かな町です。

また令和3年12月に、線路と道路の両方を走る DMV（デュアル・モード・ビークル）が世界初の営業運行を開始しました。



### 【海陽町の観光スポット】

- ・まぜのおかオートキャンプ場

徳島県の最南端にあるオートキャンプ場で、体育館や屋内温水プールなど充実した設備とゆとりのあるアウトドアスペースを備えた海がみえる絶景のキャンプ場です。



- ・海洋自然博物館マリンジャム

竹ヶ島で見られるサンゴや世界のクマノミなどを展示した「島の小さな水族館」ですが、海の中が見える海中観光船やシーカヤックなどの海のレジャーも楽しめます。



## 【海陽町の充実した子育て支援について】



(出産時交通費助成)

海陽郡外の健診にかかる交通費を1回につき、1,000円助成します。また出産日の前日以前7日のうち3回を限度とし、1回上限5,000円の宿泊料も助成します。

(医療費助成制度)

海陽町では子どもあゆみ医療費助成事業として、子どもが病気やケガをしたときに、保険診療の自己負担額(一部負担額)を助成します。

区分		0歳～3歳未満	3歳～18歳
自己負担	入院	自己負担なし	6歳から自己負担有
	通院	自己負担なし	自己負担有 ※調剤薬局はなし

自己負担額：1カ月、1医療機関あたり600円

※18歳については、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで

(ベビー用品レンタル事業)

海陽町で生まれた赤ちゃんの成長を応援するため、ベビー用品を無償でレンタルします。

(げんきひろば)

赤ちゃんと保護者の遊びの場です。希望者には身体測定、保健栄養、歯科相談を実施しています。また4か月・7か月の赤ちゃんには、離乳食などの月齢にあったお話も行っています。

その他、詳しくは海陽町ホームページに掲載しております。⇒



## 海陽町職員の仕事の紹介

町職員の仕事と聞いてみなさんはどのような仕事が思いつきますか？

普段、生活をしていく中で「町職員の仕事」と意識することはほとんどないかと思います。でも、実はみなさんのこれまでの人生、そして日々の生活の中に密接に関わっています。

例えば、・住民票の発行や転出入の手続き

・年金や健康保険証に関する手続きなどは思い浮かぶかもしれません。

しかし、その他にもいろいろな業務があります。

### ①生活・暮らしを支える仕事

例 地震、津波などの防災対策、高齢者の健康づくり、介護予防対策など

### ②まちをつくる仕事

例 農産物地産地消の推進、公共下水道・町道の整備など

### ③まちの未来を描く仕事

例 総合計画などの計画の策定、進行管理、ふるさと納税など



海陽町職員は、時には黒子に徹し、時には住民を引っ張るリーダーとして幅広い分野で活躍できる仕事です。

## 先輩職員が語る海陽町職員の仕事紹介①

所属 建設防災課

氏名 岡 智美（平成27年度採用 一般事務）



### 1. 志望動機について教えてください。

一番は、地元であるこの町が好きだったことです。自然豊かでゆっくりと時間が流れるこの町でずっと暮らしたいと思い、応募しました。あとは、人と接する仕事がしたい思いがあったので、地域住民の方と直接話せるこの職場を選びました。

### 2. 今の仕事の内容について教えてください。

建設防災課で防災業務を担当し、災害発生時の備えとして、防災計画の策定や防災訓練の実施、災害備蓄品の購入等を行っています。町民の方と接する時間は少ない業務ですが、自分が頑張れば、その分多くの命を救うことに繋がると考え、仕事に取り組んでいます。

### 3. まわりの人の状況

課のメンバーはみんなとても気さくで明るく、困ったことがあればすぐに助けてくれます。質問にも嫌な顔せず答えてくれるので、毎日気持ちよく働いています。午後3時にはコーヒーとお菓子で休憩することもあり、コーヒーとお菓子で過ごす休憩時間が日々の癒しです。

### 4. 応募される方へのメッセージをお願いします。

町職員としての仕事の難しさに直面することもあります。町民の方にお礼を言われた時にはそんなことも忘れ、海陽町がますます好きになります。休日には、地元の美味しい地鶏や海鮮を食べることが、私の何よりの楽しみです。温暖な気候に恵まれ、優しい人の多いこの町でぜひ一緒に働きませんか？

### 5. ある一日のスケジュール

午前8時30分 始業。スケジュール確認。メール確認。  
午前9時 会議資料作成（最終チェック）  
午前10時 防災関連会議  
正午 昼食  
午後1時 午前中の会議議事録作成  
午後3時 災害備蓄品チェック  
午後5時15分 終業

海陽町公式 note 開設！！  
採用情報・先輩職員へのインタビュー等を掲載しています。

⇒詳しくはこちら



## 先輩職員が語る海陽町職員の仕事紹介②

所属 地域つながり課（教育委員会）

氏名 齊藤 誠（令和5年度採用 一般事務）



### 1. 志望動機について教えてください。

海陽町に移住したいと考えていた時に、近くで移住フェアがあり、海陽町も参加されていました。そこで、海陽町の採用募集の情報を知り、応募しました。自分自身は公務員に縁がないと思っていましたが、調べていくうちに、自分がこれまでやってきたことを活かせる職業だと思い、志望しました。

### 2. 今の仕事の内容について教えてください。

生涯学習や文化振興などの業務に携わっています。具体的には阿波海南文化村で開催している藍染や木工などの体験事業やゴールデンウィークに開催する文化村祭、その他にも図書館の管理・運営や放課後子ども教室なども担当しています。

### 3. まわりの人の状況

質問をすると丁寧に答えてくれます。気にかけてくれる先輩方もいて非常に助かっています。

### 4. 応募される方へのメッセージをお願いします。

初めは、戸惑うことも多くあると思いますが、一年目から責任のある仕事を任せてもらえて、やりがいのある仕事だと思います。周りの環境も良く、休みも取りやすいです。ぜひ一緒に働きませんか？

### 5. ある一日のスケジュール

午前8時30分 始業。メール等連絡の確認。工芸館（藍染・箸作り等）体験予約の確認。  
午前9時 伝票処理等事務作業。  
午前11時 イベント準備で道具を借用。  
正午 昼食  
午後1時 海南文化館のホールを下見に来られた方の案内。  
午後3時 放課後子ども教室の打ち合わせ。  
午後4時30分 庶務  
午後5時15分 終業



## 先輩職員が語る海陽町職員の仕事紹介③

所属 行革政策課

氏名 山本 蓮奈（令和2年度採用 一般事務）



### 1. 志望動機について教えてください。

高校生の時に、漠然と海陽町のために働きたいという思いがあり、大学の学部も将来的に戻ってきて働くことを見据えた選択をしました。大学では地域の活性化やまちづくりなどについて学び、教員免許も取得しましたが、様々なことを学ぶ中で、まずは町に戻り、町の職員として今までに学んだことを活かして何か出来ればと思い、採用試験を受けました。

### 2. 今の仕事の内容について教えてください。

令和5年度より新しい課へ配属となり、入札関係や地域イントラ・ケーブルテレビ関係の担当をしています。入札関係では、役場から発注する業務について、基準に応じて業者選択をする、指名した業者に通知を送り、開札をするなどの入札事務を行っています。また地域イントラ・ケーブルテレビ関係では、窓口で告知放送端末などの申請受付や役場などの施設をつなぐネットワークの管理などを行っています。以前の課とは全く違った事をしているため、学ぶこと、覚えることが沢山ありますが、とても充実しています。

### 3. まわりの人の状況

まだまだ初めてでわからないことばかりですが、課の中に前任の職員もおり、質問しやすい環境と感じています。多忙な時でも業務でわからないことなどを質問すれば、必ず丁寧に教えてもらえますし、困っているときなどには声をかけたり、意見を言いやすいようにしてくれていると思います。

### 4. 応募される方へのメッセージをお願いします。

海陽町は小さな町ですが、職員も地域の方も温かい人ばかりです。役場という職場は様々な発想を実現できる場でもあります。まだまだ発信し切れていない海陽町の魅力をもっと発信したい、こんなまちにしたいと思いのある方などぜひ応募して下さい。

### 5. ある一日のスケジュール

午前8時30分	始業。メールチェック・返信	午後1時30分	入札通知書封入
午前9時	会議の日程周知・電話対応	午後2時	会議資料の準備
午前11時	郵便物の処理	午後3時30分	窓口対応・庶務
正午	昼食	午後5時15分	終業

## 先輩職員が語る海陽町職員の仕事紹介④

所属 観光交流課

氏名 濱田 栄一郎（平成29年度採用 一般事務）



### 1. 志望動機について教えてください。

海陽町で生まれ、高校まで町内で過ごしましたが、大学は県外に進学し、大学卒業後も県外のスーパーマーケットに就職しました。食品関係に興味があり、就職したのですが、食材の知識やマーケティングだけではなく、少子高齢化や過疎化等の社会問題によるお客様のニーズの変化について考える機会も多くありました。そのような環境の中で故郷である海陽町を思い出すことが増え、人口減少が進む海陽町について考える一方、海山川の自然環境に恵まれ、温かな町民性という海陽町の魅力にも改めて気づきました。生まれ故郷である海陽町に自分もいつかは帰るのかなという思いが漠然とありましたが、このことをきっかけに海陽町に戻り自分の故郷の魅力を多くの人に知ってもらうために頑張ろうという思いで海陽町役場を志望しました。

### 2. 今の仕事の内容について教えてください。

観光交流課では、町の観光情報発信や新たな観光コンテンツ造成のための企画提案の他、観光施設の維持管理を行っております。また海や川などの自然環境は町の観光、産業にも関係する重要な資源です。観光交流課では、観光事業の推進だけではなく、観光資源となる自然環境の保護として、サンゴの群生地である竹ヶ島海域公園の保全活動も行っております。

### 3. まわりの人の状況

海陽町役場は、親切な方が多く働きやすい職場だと思っています。仕事終わりにも食事に行ったり、休みの日には、釣りに行ったりとプライベートでも職場の仲間と交流することも多く、働きやすく楽しい職場です。

### 4. 応募される方へのメッセージをお願いします。

役場の業務は町の課題解決が主なテーマになります。時には、課題解決に向けてくじけそうになる時もありますが、助けてくれる仲間もいますので、果敢にチャレンジできる環境でもあります。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

### 5. ある一日のスケジュール

午前8時30分	始業。メールチェック・返信	午後4時	イベント準備
午前9時	観光施設管理業務（現場確認、修繕業務）	午後5時15分	終業
正午	昼食		
午後1時	企画会議		
午後2時	企画作成		

## 海陽町職員的主要福利厚生について

### 【休暇関係】

○年次有給休暇 年間20日 ※基準日：毎年1月1日

※採用日が4月の場合は、1年目については、15日となります。(4月～12月)

※使い切れていない年次有給休暇は翌年度に繰越可能(20日限度)

(海陽町職員の取得状況)

- ・所属課及び職員によって、取得回数のバラつきはありますが、比較的年休は取りやすく、使えなかった分についても、翌年度に繰り越しが出来るので安心です。

○夏休(特別休暇)

毎年7月1日から9月30日までの期間で5日間の休暇が取得可能

○産前産後休暇

産前休暇は、出産予定日前の8週間前から取得可能。(産後は8週間)

○その他休暇関係

- ・病欠休暇 ・介護休暇 ・育児休業(子が3歳に達する日まで) ・その他特別休暇等

### 【共済・互助制度等】

・徳島県市町村職員共済組合

1. 短期給付関係・・・療養の給付、療養費、出産費、埋葬料、傷病手当金、育児休業手当金等
2. 長期給付関係・・・退職共済年金、障害共済年金、遺族共済年金
3. 福祉事業・・・貯金事業、貸付事業、物資事業、人間ドック等

・徳島県市町村職員互助会

1. 給付事業・・・医療費補助金、入院見舞金、結婚祝金、入学祝金等
2. 厚生事業・・・ライフプランセミナー、退職記念品、子育て支援等
3. 助成事業・・・保養所利用助成等

(保養所利用助成について)

1年間につき、県外宿泊時に7泊まで宿泊代を2,000円助成する制度です。つまり、プライベート旅行で県外へ旅行に行った際の宿泊代を、1泊につき2,000円の助成するものです。県内で宿泊時も指定の宿泊先を利用される場合、1年間につき10泊まで助成する制度もあります。

## 海陽町職員の給与について

### 【給与】

初任給は、海陽町給与条例に基づき学歴や民間企業等における職務経験年数及び職務内容に応じて、個別に決定されます。

例① 採用時の年齢が30歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で8年間勤務し、「主事」として採用された場合、月額217,000円程度です。

例② 採用時の年齢が40歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で18年間勤務し、「主査」として採用された場合、月額258,000円程度です。

※〔海陽町の一般行政事務職員における主な職制のライン〕

主事補－主事－主査－課長補佐－課長

### 【手当関係】

○住宅手当・・・月額16,000円を超える家賃を払っている場合に支給されます。

#### 【算出方法】

①家賃 27,000円超の場合

$$\frac{(\text{家賃} - 27,000 \text{円})}{2} + 11,000 \text{円} = \text{支給額}$$

※棒線部の上限 17,000円

②家賃 27,000円以下の場合

$$\text{家賃} - 16,000 \text{円} = \text{支給額}$$

③単身赴任者の配偶者の居住する住宅は ①または②の半額

○通勤手当 ※支給上限あり

①通勤距離が2キロ以上の職員に支給されます。（自動車その他の交通の用具使用の場合）

②通勤のため交通機関を利用する場合に支給されます。

○扶養手当・・・扶養親族のある職員に対して支給されます。

①配偶者（届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む）

②子・孫・弟妹（22歳になった年度まで）

③父母・祖父母（60歳以上）

④障害・重度障害・心身障害又は重度心身障害者

○その他期末・勤勉手当、時間外手当、管理職手当、宿日直手当等



※給与は低いと思われがちですが、年々給与も上がり、福利厚生・手当関係も充実しており、働きやすい職場です。



# 令和5年度採用試験について

受付期間 令和5年7月10日(月)～8月7日(月)

第1次試験日 令和5年9月17日(日)

- (1) 郵便による申込みは、8月7日までの消印のあるものに限り受け付けます。
- (2) 受付期間経過後の申込みは、一切受け付けいたしませんので十分注意してください。
- (3) 台風等の自然災害の影響により、試験日程等を変更する場合は、海陽町ホームページでお知らせいたします。

※再試験の実施はありません。

## 1 試験区分、採用予定人員及び求める人材像

試験区分	採用予定人員	求める人材像
一般事務 (民間企業等職務 経験者(デジタル))	若干名	デジタル関係の専門知識や民間企業等での経験を 活かしDX推進業務に貢献できる人
土木 (民間企業等職務 経験者)	若干名	土木関係の専門知識や民間企業等での経験を活かし 土木関係業務に貢献できる人

※ 採用後の配属先は、これまでの職務経験を活かせる関連分野を中心に、能力、適性等に応じた業務に従事していただきます。ただし、キャリア形成の一環として、これまでの職務経験とは、直接関連のない分野に配属される場合もあります。

## 2 受験資格及び採用時期

試験区分	受験資格	採用時期
一般事務 (民間企業等職務 経験者(デジタル))	昭和38年4月2日(令和6年4月1日現在の年齢が60歳)以降に生まれた者で、民間企業等における職務経験(ICT関連事業の企画・立案又は情報システムの開発、運用管理)を、直近7年間(平成28年7月1日から令和5年6月30日までの間)において通算して5年以上有する者(正社員、派遣社員、契約社員、短時間勤務等雇用形態は問いませんが、週30時間以上の勤務をした期間に限ります。)※合格した場合は、職務経験を証明する勤務先の書類が必要となります。	令和6年4月1日

<p style="text-align: center;">土木 (民間企業等職務 経験者)</p>	<p style="text-align: center;">昭和 38 年 4 月 2 日 (令和 6 年 4 月 1 日現在の年齢が 60 歳) 以降に生まれた者で、民間企業等における職務経験 (土木関係の設計、施工管理等の実務) を、直近 7 年間 (平成 28 年 7 月 1 日から令和 5 年 6 月 30 日までの間) において通算して 5 年以上有する者 (正社員、派遣社員、契約社員、短時間勤務等雇用形態は問いませんが、週 30 時間以上の勤務をした期間に限ります。) ※合格した場合は、職務経験を証明する勤務先の書類が必要となります。</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 4 月 1 日</p>
---	---	---

※ 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 地方公務員法第 16 条各号のいずれかに該当する者
  - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - イ 当町において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
  - ウ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第 60 条から第 63 条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者  
(心身耗弱を原因とするもの以外)

### 【合格から採用まで】

- (1) 最終合格者は、原則として令和 6 年 4 月 1 日付で採用します。なお、採用は全て地方公務員法第 22 条の規定に基づき条件付採用となります。採用後 6 カ月を勤務し、その間、良好な成績で職務を遂行したときに正式採用となります。
- (2) 受験資格において、必要な免許又は資格を取得する見込みの者で、所定の期日までに当該免許又は資格を取得できない場合、申込み又は受験に関して虚偽若しくは不正な行為があった場合、職員として適格性を欠くことが明らかになった場合などは、受験資格・採用資格を取り消します。

### 3 試験の日時及び試験場

区 分	試 験 日 時	試 験 場
第 1 次試験	令和 5 年 9 月 1 7 日(日) (1)開場時間 9 時 00 分 (2)試験時間 10 時 00 分から 12 時 00 分まで	海陽町役場 海南庁舎 (海陽町大里字上中須 128)  ※車で来場される場合は、海陽町役場海南庁舎駐車場をご利用ください。
第 2 次試験	令和 5 年 10 月～11 月予定 (日時及び場所は、第 1 次試験合格者に通知します。)	

### 4 試験の方法及び内容

(1) 第 1 次試験は、次のとおり行います。

試験種目	時 間	方 法 及 び 内 容
社会人基礎試験 ①職務基礎力試験 (75 題) ②職務適応性検査 (150 題)	10 時 00 分から 12 時 00 分まで	職務を遂行する上で必要となる基礎的な能力と適応性について、択一式による筆記試験を行います。 ①社会的関心と理解について問う分野、言語的な能力を問う分野、論理的な思考力を問う分野の 3 分野から出題します。 ②社会人の職務・職場への適性を性格傾向の面から見ます。
エントリーシート	民間企業等における職務経験や町政に対する意欲等についてエントリーシートにより審査します。 <b>*事前に作成したものを第 1 次試験日に提出していただきます。</b>	

(2) 第 2 次試験は、第 1 次試験の合格者に対して、さらに職員としてふさわしい人物を選抜するため、次のとおり行います。

試験種目	方 法 及 び 内 容
プレゼンテーション試験	主に、課題に対する思考力、構成力、質疑応答での対応力等について評価を行います。
口述試験	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。

## 5 受験手続

### (1) 申込用紙

申込用紙は次のいずれかの方法で入手できます。

#### ア 配布窓口

海陽町役場総務課

#### イ 郵送で請求

封筒の表に「職員試験請求（試験区分〇〇〇〇）」と朱書し、返送先を記入し、140円切手をはった返信用封筒（角形2号封筒）を必ず同封して下記へ請求してください。

【請求先】〒775-0295 徳島県海部郡海陽町大里字上中須 128 海陽町役場総務課

#### ウ 海陽町ホームページからダウンロード

令和5年度海陽町職員採用試験受験申込書、受験票（両面）

（注）印刷する際は、A4サイズのハガキ程度の厚みのある用紙を使用し、縦方向に印刷（受験票は両面に印刷）してください。

### (2) 申込方法

申込みは次のいずれかの方法によります。受付期間経過後の申込みは、一切受け付けいたしませんので十分注意してください。

#### ア 持参による申込

職員採用試験受験申込書、受験票及び受験番号札に所要事項を記入し、申込受付期間内の執務日（月曜日から金曜日）の午前8時30分から午後5時15分までに海陽町役場総務課に提出してください。

#### イ 郵便による申込

職員採用試験受験申込書、受験票及び受験番号札に所要事項を記入し、封筒の表に「試験申込（試験区分〇〇〇〇）」と朱書し、必ず「一般書留郵便」により海陽町役場総務課宛に送付してください。

この場合は、受験申込書の郵便はがきにあて先を記入し、63円切手を必ずはってください。

### (3) 受験票

ア 受験票は申込みの際に交付します。

イ 郵便による申込みの場合は、受験票を郵送しますが、8月25日までに到着しない場合は、電話で海陽町役場総務課（TEL0884-73-4151）へ連絡してください。

ウ 受験票の写真は申込みの際にはってはいけません。申込み後、受験票を受け取ってから、申込み前6か月以内に撮影した正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できる写真（縦4.5cm、横3.5cm）をはって試験当日必ず持参してください。

※身体に障がいがあるなどして、試験場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に海陽町役場総務課に申し出てください

## 6 合格者の発表

(1) 第1次試験合格者の発表は、令和5年10月中に当町の指定する掲示板に公告するとともに合否にかかわらず、文書で通知します。

- (2) 第2次試験合格者の発表は、令和5年11月以降に当町の指定する掲示板に公告するとともに合否にかかわらず、文書で通知します。

## 7 試験結果の開示

この試験の結果については、海陽町個人情報の保護等に関する条例に基づき口頭により開示請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、受験者本人であることを証明する書類（学生証、運転免許証、旅券など）を持参し、開示期間中の執務日（土・日、祝祭日を除く月曜日から金曜日）の午前8時30分から午後5時15分までに、海陽町役場総務課に直接お越しください。電話、はがき等による請求はできません。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	不合格者 (本人)	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位(本人分)	第1次試験合格発表日から1週間	海陽町役場 総務課
第2次試験		総合得点及び総合順位(本人分。第1次試験結果の開示内容も含む)	第2次試験合格発表日から1週間	

## 8 その他

- (1) この試験についての問い合わせは、海陽町役場総務課（TEL0884-73-4151）へ連絡してください。
- (2) この試験において提出された書類等は、受付後返却しません。
- (3) 第1次試験の択一式試験の採点は光学読取をしますので、HBの鉛筆とよく消える消しゴムを必ず持参してください。
- (4) 時計は、時計機能だけのものに限りません。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は使用できません。
- (5) 自然災害等により試験の延期など試験日程を変更する場合は、当日午前7時までに海陽町ホームページでお知らせします。